



協会章

「北」をモチーフに、人と人のコミュニケーションを表現しました。

地域での交流を通じて相互理解を深め、お互いを尊重することで

よりよいまちづくりをめざすイメージです。



外国人のための日本語教室 ボランティア研修会

本協会では、日本語が話せない外国人の児童・生徒及び社会人を対象に「日本語教室」を開催しています。

教室では、協会登録のボランティアの方の指導により、個人の日本語の習熟度に応じてマンツーマンで行なっています。このため、1月23日（日）東海日本語ネットワークの米勢治子さんを講師にお迎えし「地域における日本語教育のあり方と課題」と題して、指導方法についての研修会を実施しました。

研修会では、子どもとの接し方や、成人への指導方法に対して、地域の特性を活かし実情に応じた指導が第一であるとの講話から始まり、地域における子ども日本語教室は、地域と学校が連携し指導を行うとともに、放課後支援ができる体制作りが必要であり、ボランティアこそ「多文化共生社会の基礎づくりに資する地域日本語教育」の主要と訴えられました。

なぜ、ボランティアが主

役か、行政側の日本語支援は、資格を持つ先生を雇って、しっかりとした教室を開くことを理想とし、人材確保、財政確保などの問題から実現できない足踏み状況を作ってしまった。この地域の課題を解決するには市民によるボランティア活動で解決できる体制が望ましい。ただし、外国人が日本語が話せるようになって、地域との交流による多文化共生の地域づくりに参加できなければ地域の社会は変わらないし、快適な暮らしを作り上げることはできないと警鐘した。

ボランティアの方からは、小学生に対して、漢字の書き順についての程度までの正確さを要求していいのか。日本語教師の資格もないし、話せる外国語もないが、どんなことに留意して進めればよいか。教科書から外れて、世間話になってしまいが指導する側としてどうか。などの質疑が行なわれ、指導方法や係わり方について説明を受けました。

日本語で交流しよう！ 日本語教室ボランティア募集

教室では、ボランティアの方と外国人との心が通う交流を目指しています。「日本語で交流すること」が必要な人たちの日常会話のお手伝いをしていただけるボランティアの方を募集しています。

教室は、日本語のみで行いますので、外国語ができなくてもかまいません。ぜひ、ご応募ください。

子ども日本語教室は、学校で（平日の昼間）、成人日本語教室は、コミュニティセンターで（夜間・金曜日）、週一回開催しています。

国際交流の集い ワールドパーティー開催

協会では、多文化共生社会づくりを進めるにあたり、市内における国際交流関係団体やグループ、在住在勤の外国人や留学生の方に参加を呼びかけて、平成23年2月19日文化勤労会館にて、国際交流の集いと題して、「ワールドパーティー」を開催しました。当日は、協会会員、登録ボランティア、市民および外国人、総勢約150名の方が参加し、市内における国際交流団体や協会の事業などについて理解を深め、参加者同士の情報交換を行いました。



参加団体による活動紹介では、尾張中央ロータリークラブ、北名古屋市ハンデル同好会、国際交流モア、国際交流マインド、5W、(財)AFS尾張支部、シャンティ国際ボランティア会（SV）北名古屋、中国語勉強会、名古屋芸術大学、平田寺、万溪寺、ニューヨーク高校生ホームステイの会、北名古屋国際交流協会（語学

講座、日本語教室）以上13団体から、パネル展示を含め来場者に活動内容の紹介がありました。

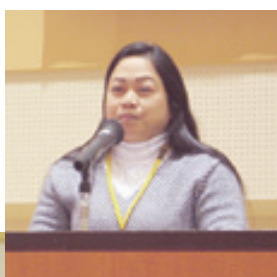


アトラクションでは、NPO法人アフリジャンによるアフリカの民俗楽器の太鼓演奏や名古屋芸術大学の留学生によるフルート演奏があり会場を盛り上げました。



また、参加者によるスピーチでは、語学学習者による韓国語、中国語の披露や日本語教室に通う外国人（フィリピン、カンボジア）及び留学生（中国）による日本語でのスピーチで会場内の参加者から拍手があり、会場は国際色一色でした。

最後に、参加者全員で「小さな世界」を合唱し賑やかに幕を閉じました。



中学生の国際交流

友好都市務安郡との

相互交流

市では、国際理解教育の一環として、平成20年7月に国際友好都市提携を結んだ韓国務安郡との間で、ホームステイ等による日常生活の体験を通して、お互いの歴史や文化を深めるため、中学生の相互交流を行っています。昨年は、中学生相互の家庭にホームステイする新たな取り組みを行ない、家族間で国際交流を深めることができました。

市からは、8月16日から5日間、応募者の中から抽選で選ばれた12名と引率者4名の16名を派遣し、現地では市役所で大変な歓迎を受け、市内にある文化施設見学や干潟体験を行いました。



た。夜は、交流した中学生の家でホームステイを体験し、韓国の家庭料理を味わうことができました。初めて海外へ行く子が大半であったため、出発の日には不安でいっぱいな生徒さんばかりでしたが、帰国時にはホームステイ先の友達の話や韓国の文化について楽しく語り合う姿を目にし、たくましさを感じました。

と再会することができ友好の輪が広がってきていました。市では、今後も中学生による国際交流を続ける予定ですので、市内の中学生の皆さん一度チャレンジしてみてください。



私たちの国際交流⑧

SVA（シャンティ国際ボランティア会）北名古屋

SVAは、30年前、カンボジア・ラオスの難民が大量に流入したタイ国境の難民収容所で活動を開始した。カンボジアのポル・ポト政権の崩壊がきっかけだった。

活動の中心は、「図書館」で、難民が祖国カンボジアの文化を失わないために、焼かれずに残った本を捜しだし、日本から運びこんだ印刷機で出版した。足りない分を日本の絵本で補った。和平協定によって祖国に帰っても、学校も本もなかった。この姿を見て「絵本を届ける運動」が始まった。

「SVA北名古屋」は、五条小学校や高校生、地元の婦人会のボランティア活動で、日本の美しい「絵本」に現地語（クメール語、ラオ語）の訳文をはり付け、昨年度までの10年間に1200冊以上を贈っている。

SVAではこのほか、学校建設、図書館創設、職業訓練、クラフトエイドを行っている。ミャンマー難民・アフガニスタンでも活動し国内では阪神淡路大震災、三宅島噴火にもかかわってきた。ここまでの活動は、財施（募金）、身施（シールはり付け作業）の支援がなかったら存続できず、支援者に感謝するばかりである。

SVA（シャンティ国際ボランティア会）北名古屋 浅見 顕宏



訳文をはり付ける五条小6年生

4/9

国際交流協会 通常総会開催

協会では、通常総会を開催します。

- ・と き 4月9日(土) 午前10時～
- ・ところ 文化勤労会館 小ホール
- ・対象 協会会員
- ・議題 平成22年度事業報告・決算報告
平成23年度事業計画(案)・事業予算(案)

※協会の総会は、協会加入会員の方しか入場できません。なお、会員の方へは、事前に開催通知書を送付します。

総会開催
記念演奏会

中国民俗楽器

二胡の響き

協会の通常総会終了後、国際理解推進の一環として中国の民俗楽器・二胡とシンセサイザーの演奏会を開催します。

なお、入場には、会員以外の方(先着順50名)は、入場券が必要です。

- ・と き 4月9日(土) 午前11時～
- ・ところ 文化勤労会館 小ホール
- ・内容 二胡 未華(ミーフア)氏
シンセサイザー ひらのりこ氏
- ※「二胡」とシンセサイザーの共演が醸し出す癒しの空間をお楽しみください。
- ・入場券 4月4日(月)より市役所西庁舎3階協会事務局で1人2枚まで配布します。

国際交流事業補助金の対象事業募集

協会では、市内で実施、開催される国際交流事業について、その経費の一部を補助します。

- ・補助金額 対象経費の50%以下、1事業10万円を限度とします。
- ・申し込み 所定の申請書に必要事項を記載し、5月31日までに協会へお申し込みください。
(平成23年4月1日以降すでに実施中の事業や終了した事業も対象となります。)

外国語学習事業補助金の対象事業募集

協会では、市内で開催される外国語学習講座等について、その講師料等の一部を補助します。

- ・補助金額 講師料等の50%以下で、1講座等につき5万円を限度とします。
- ・申し込み 所定の申請書に必要事項を記載し、5月31日までに協会へ提出してください。
(平成23年4月1日以降すでに始まっている講座等も対象となります。)

外国語講座を開催します

韓国語講座(初級)

- ・昼間の部 平成23年5月から(22回)
- ・と き 毎月第2・第4火曜日
午後2時から4時まで
東公民館(視聴覚室)
- ・ところ

- ・夜間の部 平成23年5月から(22回)
- ・と き 毎月第2・第4水曜日
午後7時から9時まで

- ・ところ コミュニティセンター(西庁舎分館3階)

韓国語講座(入門コース)

- ・夜間 平成23年5月から(22回)
- ・と き 毎月第1・第3木曜日
午後7時から9時まで
- ・ところ コミュニティセンター(西庁舎分館3階)

中国語講座(初級)

- ・夜間 平成23年5月から(22回)
- ・と き 毎月第1・第3木曜日
午後7時から9時まで
- ・ところ コミュニティセンター(西庁舎分館3階)

- ・各対象 市内在住・在勤の方
- ・各受講料 一般 年14,000円
会員 年11,000円

※教材費が別途必要となります。

- ・各定員 30名(先着順)
- ・申し込み 平成23年4月から、受講料を添えて協会事務局へお申し込みください。
なお、申し込みが10名以内の場合は開催を見合わせる場合があります。

各種申し込み、お問い合わせ等は、左記までお願いします。

〒481 8531 北名古屋西市西之保清水田15
北名古屋市役所(西庁舎)内
北名古屋国際交流協会
電話 0568-(22)-11111 内線2376
FAX 0568-(25)-11800
Eメール info@kitanagoya-kia.jp
ホームページ URL <http://www.kitanagoya-kia.jp>